

した。2、3うなずけないもの
があります。ほとんど全く異
論がない、あるいは既に対応し
ている分野です。三洋電機の立
地について、ご講演頂きました
部長もそうですが、佐野社長自
身も三洋電機を持つ経営資源の
ほとんどをこの加西に投入する
ことを明言されています。一方、
この行政も更なる行政の効率化
市民サービスの向上をすること
によって、加西市は素晴らしい
ところだと、働くだけでなく、
住んで生活しようと思ってもら
える様なまちづくりをしていき
たいと思っています。

行政改革について



井上智章 議員
(新政会)

問 事務報告書は行政の1年
間の総決算に当たると理
解するが、何をしたということ
は書いてあるが、成果、効果が
記されていない。また、改革マ
ニフェストの最終報告にも、成

果、効果という記述がほとんど
見当たらなかった。行政全体と
して成果、効果、失敗したとし
てもプロセスを評価するという
視点が乏しいのではないかと。た
とえ千円でも、予算を使うこと
が目的ではなく、成果・効果を
上げることが目的であるはず。
これをきちんと評価・報告する
ことが納税者である市民との信
頼につながるのではないかと。

答

加西市においては、昨今
新しい取り組みをいろいろ
と実施しており、その内容に
ついては、ホームページや広報
などで市民に報告をしています。
一方、1年間の業務実績報告と
して、事務報告書を作成してお
り、記載内容については、各所
属において報告内容を工夫して
掲載していますが、事業に対す
る効果、成果の記述が不足して
いると考えています。より市民
に対して、行政のプロセスや目
標、成果が見える形でやってい
くにはどうすればいいかという
ことを継続して検討していきたく
と思います。



事務報告書

北条鉄道について



黒田秀一 議員
(21 政会)

問 北条鉄道に関して、何の
前ぶれもなく10月広報で
北条鉄道の社長と部長の公募を
発表し、10月20日の朝刊に経営
感覚の優れた民間人を募集する
と発表されたと思えば、2日後
の新聞には不正経理が発覚する
や、市長職の片手間では監視し
きれないので募集したと開き直

答

北条鉄道の社長公募は4
年前の広報、議会答弁、
北条鉄道の株主総会、取締役会
でも申し上げてきたことです。
問題を隠へいしたのではなく、
発表、あるいは処分をするため
の事実関係の調査をしっかりと
して、全職員から言い分を聞い
た上で、取締役会の協議を経て
処分案も決めた上で発表しよう
ということ、取締役会、役員会
で決まったことです。代表取締
役会長の職務と責任は、このた
びの不祥事を教訓とし、現場は
常勤の代表取締役社長が総括管
理の責任となりますが、市長は
北条鉄道の筆頭株主、また地域
交通の維持という責任がありま
すので、代表権を持った非常勤

会長として引き続き北条鉄道の
信頼回復と活性化に努めていき
たいと思っています。



北条鉄道

元職員の交通違反事件の最高 裁における敗訴判決について



吉田 稔 議員
(21 政会)

問 大阪高裁の判決は、「本
件酒気帯び運転に対し、
直ちに懲戒免職処分をもって臨
むことは、社会通念上著しく妥